

経 済

街の変化をピックアップ

熊本市街地へ出店攻勢

県外小売チェーン中心に相次ぐ出店計画



▲イズミS.Cの立地協定調印式で握手する関係者。左から住永益城町長、山西イズミ社長、西田益城土地区画整理組合理事長



▲益城町が誘致したイズミの「益城ショッピングセンター（仮称）」の完成予想パース



熊本市との境界、益城・熊本空港イ
ンター西側一帯の益城台地西土地区
画整理事業地には、イズミの「益城
ショッピングセンター（仮称）」の出
店が計画されている。敷地面積は約
7万1500㎡。食品スーパーにド
ラッグストアを併設した新業態の「ゆ
めマート」のほか、ホームセンター、
家電量販店、大型書店やCD・DVD
レンタルショップ・衣料品専門店など
別棟形式の主要4施設での構成を計
画。延べ床面積約3万2千㎡、売場面
積約2万1千㎡、駐車台数1360台。
2013年秋の造成着手、14年夏こ
ろに建設着工、15年春のオープン
を目指している。

春日7丁目に水光社の ショッピングセンター

熊本市中央区南熊本の浜線沿い、N
T九州物流センター跡地（大型複合
施設・ナムコワンダーシティ南熊本向
かい側）で建設が始まった「NTTA
P南熊本複合店舗（仮称）」は、敷地
面積約1万400㎡に、食品スーパー
のハローデイ（店舗面積5500㎡、
延べ床面積8877㎡）を核店舗にド
ラッグストア、スポーツ用品店、飲食
店などが入居、来年4月に開業を予定
している。

南熊本にハローデイ、 来年4月開業予定



▲食品スーパーのハローデイなどが入居する「NNTTAP南熊本複合店舗（仮称）」の建設現場（熊本市中央区南熊本3丁目）

益城町にイズミのS.C.、2015年春開業目指す

県外小売チェーンを中心に熊本市街地への出店計画が目立っている。
広島市のイズミでは益城町、熊本市のJT熊本工場跡のほか、玉名市中
心部でも出店を計画。南熊本や春日でもショッピングセンターのオープ
ンが予定されている。熊本市街地への出店計画の動きなどを取材した。

熊本市のJT跡地、 玉名市中心部でも出店計画

さらにイズミでは熊本市と玉名市で
も出店計画を進めている。同社では、
熊本市中央区大江の日本たばこ産業（J
T）熊本工場跡地約7万4000㎡を
取得。熊本学園大学西側の同地では、
商業施設と医療施設、マンションの複
合施設を計画している。さらに、同社
では玉名市の中心部でも工場の跡地を
取得。用地は玉名市内中心部に近い同
市亀甲の国道208号沿いのトッパン
パックス玉名工場跡地で、敷地面積は
1万9852㎡。イズミのスーパーマー
ケットのほか、衣料品、雑貨などのサ
ビテナントも入る。来年春に着工、
同秋頃のオープンを予定している。

▲イズミが複合ショッピングセンターの出
店を計画するJT熊本工場跡地（熊本市中央
区大江3丁目）

熊本を知ろう!

新聞・テレビでは知れない情報満載



熊本唯一の月刊経済誌 くまもと経済

定期購読受付中

年間(12回)購読料 19,000円
1冊 1,840円 県内書店・コンビニで販売